南小は山崎建設に

府中市の低入札保留工事三件

すべてそのまゝ容認決む

調査規準価格割れで落札保留となっていた府中市の営繕関連工事三件は、見積明細内訳書にもとづく調査の結果、山崎建設（南小学校体育館耐震補強～6、229万円）、道下工務店（明郷小・中学校太陽光発電設置～3、570万円）、三幸社（湯が丘病院三・六病棟屋上防水改修～854万円）らいずれも最低札三社をそのまゝ容認する結論に至り一昨二十二日、保留扱いが解除された。

三件は南小学校体育館耐震補強工事（税込み9、570万円）に山崎建設、粟根建設、荒木組、後藤建設、占部建設工業ら五社が応札、また明郷小・中学校太陽光発電設置工事（5、020万円）を道下工務店、瀬戸電設工業、中電工、粟根建設の四社として、湯が丘病院三・六病棟屋上防水改修工事（1、110万円）で三幸社、中国ペイント、日塗、はまはら、彩成、ビルテック、占部防水工業ら七社がその参加メンバーとなっており、入札日は湯が丘病院三・六病棟屋上防水改修が「通常指名競争」方式で去る十一日に、「条件付一般競争」方式に採択した他の二件も去る十七日に執行（開札）された。

山陽工業に落札

県営箕沖地区ふ頭用地造成の四工区

東部総務事務所経理課が「ダイレクト型・一般競争」方式で去る二日の開札に引続き資格要件の審査を行なった福山港箕沖地区ふ頭用地造成工事第二二―四工区（福山市箕沖町）は一昨二十二日、3、540万3、000円で山陽工業に対する落札が決まった。

舗装工四、九八一平方米と区画線一式が主な内容となる同工事は、税別予定価格4、378万3、000円を事前公表して執行され、山陽工業、シンタカ建設、三島産業、中国ニチレキ工事、井上建設、前田道路、占部建設工業、大林道路、宮田建設、山陽建設、新和建設工業、日本道路、樋口建設、河井建設工業、錦建設、上垣組、備後開発、平岡建設、武田組、田中組、芳信建設ら大量二一社が応札、このうち3、540万2、000円で最低札の相札五社が制限価格割れで無効となる一方、残る一六社も僅か千円違いの有効札3、540万3、000円で横一線の相札（うち第二二―三工区受注・井上建設は工区設定条件により無効）となり、電子クジによる抽選で山陽工業が落札者に採択された。

庄原市が参加受付

一般競争工事四件で

工事四件で条件付一般競争入札を実施する庄原市管財課は、一昨二十二日の公告と同時に、二十六日（16時）の締切期限で参加申請の受付にはいった。

市内営業所設置者が対象となる四件の参加資格要件は、すずらんの湯木質バイオマスボイラー設置（西城町三坂、税別予定価格2、550万円）を「その他管」A～Cランクとして、庄原汚水一号枝線管路舗装整備（是松町、543万6、000円）の「舗装」A～Cランク、更に市内一円市街地サイン設置（837万2、000円）と田黒水路改修（東城町田黒、462万円）が共通で「土木」B～Dランクとなっており、執行日程は四件共通で今月三十日及び来月一日の二日間を入札期間として、開札が翌二日。

コーポ酒井はレオP特命で

三原・皆実に

三原市皆実二丁目一八五九―一九の二〇九・二三平方米に建設するコーポ酒井＝仮称＝は、レオパレス21が一括受注、設計書もまとまり着工した。

二件は内屋地区、また福地、赤石など両地区一括を対象にした共に用地調査、用地測量からなっており、県内に本店、支店を構える補償関係コンサルタントに限定して参加を求めている。

なお履行期限は来年七月二十九日が設定されている。

木原道路用地調査二件で参加受付に

福山河国が簡易公募型へ

国道二号・木原道路整備に向けた用地調査等業務二件の委託で国土交通省福山河川国道事務所は、来月十六日（10時）開札の簡易公募型競争入札を決め、二十九日（17時）の締切期限で参加表明の受付を始めた。

内海町は24事業(3)

合併建設計画見直し

福山市の合併建設計画関係施策見直しで内海町の対象二四事業は、▼計画通り実施～二▼規模・機能等を拡充して実施～二▼規模・機能等を縮小して実施～一▼内容等を見直して実施～〇▼現時点で実施困難～二▼実施しない～六▼その他～一に改められている。以下は二四事業の事業費（当初額→見直し後額）

【規模・機能等を縮小して実施】田島三七号線（旧大浦六号線）改良（H24、延長五〇米→三〇米、幅員四米、合意形成が低調だが、交渉を行ない規模を見直し実施）＝2、505万7、000円→1、000万円

▼内浦箱崎線改良（H23～24、延長三五〇米→四〇〇米、幅員一〇米→九米、用地同意部のみ改良）＝1億5、060万円→8、000万円

ラックスがダブル取得

ISO9001・14001

同業界で中国地区初

㈱ラックス（福山市曙町四―三―一八、山田哲矢社長）は、ISO14001（環境マネジメントシステム）の認証を取得した。かねて取得ずみのISO9001（品質マネジメントシステム）との統合マネジメントシステムとしてISO認証機関・ペリージョンソンレジスターの審査を受け、先月二十五日付で認証登録された。

同社は防水・外壁改修・屋上緑化等の建物改修を専門に手掛けているが、中でも屋上緑化はCO2削減につながる環境配慮型の工事で、それを専門に扱っている自負もあり、環境に対する独自の取り組みに力を入れ、同業他社に先駆けいち早くカーボンオフセットやカーボンニュートラル―などを導入しており、環境面の国際規格となるISO14001の取得もその一環とされ、ISO14001とISO9001を併わせた統合マネジメントシステムでの認証取得は同業界で中国地方初といわれている。

また同社は市内南蔵王町のソフトウェア開発・マネジメント㈲ワイズコム（吉岡浩司社長）とタイアップして取得ノウハウをWEBで安価に早く提供できるISO取得支援サポートシステムを構築し来春、ISO取得を目指す同業界の中小企業向けにサービスの開始も予定している。

■防水 ■外壁改修 ■屋上緑化 ※スタッフ・パートナー募集
■耐震補強 ■アスベスト対策
■コンクリート補修補強
ISO 9001：2008
ISO 14001：2004 認証取得
株式会社 ラックス
TEL 084―957―5038